

事業番号	361
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	中部公民館施設整備事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	生涯学習課		
	事業期間	平成22年度			～	平成23年度		担当係	社会教育係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		17 生涯学習		2 住民の主体的な活動を支援する				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	5	目	2	大	3	中	2
	根拠法令・個別計画										
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	100 %		委託	0 %		助成	0 %		
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	中部公民館の施設整備を円滑に行い、安全で快適に利用できる施設とする。									
	内容 (手段)	<p>中部公民館の施設整備 H23年度については、中部公民館の施設改修工事なし。H24年度も施設改修工事の予定なし テレビ電波障害の共聴ケーブルを中電柱に共架しているため、道路工事や家屋工事による移設工事に対処する。移設工事を発注。</p> <p>◎24年度実施内容 改修工事等の実施予定はない</p>									
受益者負担	無										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	105	0	0	
		正職員	従事者数	人	0.00	0.01	0.00	0.00
			人件費	千円	0	53	0	0
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	0	158	0	0	
	対前年比	%		#DIV/0!	0.0	#DIV/0!		
財源	一般財源	千円	0	110	0	0		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	48	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	業	共聴ケーブル移設工事 件数	件	目標	—	—	—
実績				0	1	0	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	共聴ケーブル移設工事 件数	件	目標	—	—	—	—
実績			0	1	0		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	中部公民館の施設整備は行わなかった。				
		事業実施における課題等	施設の老朽化が進んでいる。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	中部公民館の施設整備に支障をきたす。				
	今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持				
		判定理由	中部公民館の施設整備を円滑に行うため、工事費の予算計上は必要である。				
		改善案等	施設の老朽化が進んでおり、大規模な施設の改修計画を検討する。				

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	現状維持	一次評価のとおり。				